美東小学校情報教育推進構想図

国の情報教育の方向性

教育改革国民会議

（提案第 6,9,11,12,14,15）

地域イントラネット整備

ミレニアムﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ推進

本校の教育目標

自分の考えをしっかりもって行動でき、心身ともに健康で、思いやりのある子を目指す。

- 進んで勉強する子
- 親切で、仲良くする子
- 健康で、ねばり強い子

学習指導要領

総則配慮事項８

ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ等の教材・教具の活用

（第１章第５の(８)）

[総合的な学習の時間]情報分野

本校の指導の重点目標

（１）基礎学力の向上に努める。

③ 基礎的・基本的事項の定着を図る
④ 個人差に応じた学習指導の工夫改善を図る
⑤ 効果的な学習指導方法を工夫する
⑥ 読書指導の充実を図る
⑦ コミュニケーション能力の育成を図る
⑧ コンピュータ操作能力の育成を図る

児童の実態

- コンピュータに対する関心が強く、技能も高い。
- ゲーム機の延長としてなど、受身的な使い方が多く見られる。

県の情報教育の方向性

県の情報教育推進計画
「基礎学力」への位置づけ
校内 LAN の整備
総合教育情報ﾈｯﾄﾜｰｸ構築
IT5 ヵ年研修計画
IT 教育センターの設置
次世代 IT を活用した研究

沖縄市の情報教育施策

情報活用能力の育成を図る IT 教育の推進
・各学級へのコンピュータの設置
・年間を通した研修会の実施

本校の情報教育の指導目標

児童がコンピュータやインターネット等の情報手段に慣れ親しみ、操作・活用することができるとともに、情報活用能力の育成を図る。

心の教育

○ インターネットガイドラインの活用
○ 美東小版ネチケットの授業での活用
○ 道徳、総合的な学習の時間との関連化
○ 美東小学校ホームページの作成と活用
○ 各種ホームページの活用
○ 個人情報の保護
○ 授業実践の記録

校内での指導体制づくり

○ コンピュータ部の各学年配置
○ 活用しやすい時間割の工夫
○ 総合での情報教育の実施
○ 職員室 LAN による資料等の共有化、業務の効率化、日常の校務での活用
○ 学級用コンピュータの活用(ﾌﾘｰｿﾌﾄの導入)
○ ノートパソコンの活用
○ コンピュータ研修実施（夏季・学期毎に実施）
○ 年間指導計画の作成
○ 学校経営計画への盛りこみ
○ 集計処理

できる喜び	わかる喜び	であう喜び
○ 基本的操作方法 ○ 名刺やカード、招待状づくり ○ ｲﾝﾀｰﾈｯﾄでの情報収集 ○ 学習発表 ○ ﾃﾞｼﾞｶﾒ等での画像の収集や加工 ○ プレゼンテーション ○ 新聞づくり	○ 既存のソフトを選択し、効果的に活用する ○ 必要な情報の検索や選択や整理 ○ 図形や計算 ○ 体験的活動との関連	○ メールでの交流 ○ テレビ会議 ○ 遠隔地との交流学習 ○ 情報の発信・受信

低学年	中学年	高学年
遊び的な活動を通してコンピュータの基本的な操作をすることができる。	一人で基本的な操作ができ、課題解決や表現活動の場面で、コンピュータを活用することができる。	自分の学習に応じて、コンピュータを活用するとともに、主体的な情報収集や情報選択、情報の発信・表現をすることができる。
・ｳｨﾝﾄﾞｳｽﾞの基礎的操作 ・マウス練習やお絵かきソフトでマウスになれる（ｷｭｰﾌﾞｼﾞｭﾆｱ・一太郎ｽﾏｲﾙ） ・カードや招待状、名刺などの作成（一太郎ｽﾏｲﾙ） ・マウスを利用した文字入力	・ﾜｰﾌﾟﾛｿﾌﾄでの文書作成（ｽﾏｲﾙ・ｷｭｰﾌﾞ・ﾜｰﾄﾞ） ・ネチケットを知る ・インターネットを利用した調べ学習（ｷｭｰﾌﾞ・IE） ・キーボード練習ソフトでの入力の練習（ｽﾏｲﾙ・ｷｭｰﾌﾞ） ・デジタルカメラの基本的操作の習得 ・ローマ字による入力(4 年)	・デジタルカメラの操作、画像の取り込み ・ﾜｰﾌﾟﾛｿﾌﾄでの文書作成（ｽﾏｲﾙ・ｷｭｰﾌﾞ・ﾜｰﾄﾞ） ・ネチケットを知る ・インターネットを利用した調べ学習（ｷｭｰﾌﾞ・IE） ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝｿﾌﾄを使った発表（はっぴょう名人） ・電子メールでの相互交流